

お客様本位の業務運営に関する取組状況

(2019年9月現在)

楽天投信投資顧問株式会社

1. お客様の取引目的やニーズに合うような商品をお届けするように取り組みました。

人生100年時代を見据えた自助努力がこれまで以上に重要視されるなか、引き続き資産形成に資する商品提供を継続しました。

- 企業型確定拠出年金への商品提供

個人型確定拠出年金(iDeCo)やつみたてNISAを対象とする商品の提供を継続すると共に、企業型確定拠出年金への商品提供を開始しました。

加えて、長らく続く国内の低金利環境のなか機関投資家等の運用ニーズに応えるため、当社では複数の私募投信による新規運用を継続して行っております。

これらに対応する商品開発においては自社の運用リソースにとらわれることなく、積極的に外部マネジャー等と協働し、投資家ニーズにあったベスト・プロダクトの提供に努めてきました。

- “楽天・インデックス・バランス・ファンド”シリーズの立ち上げ

当社は、バンガード・インベストメンツ・ジャパン株式会社と協働で新しいバランス・ファンド・シリーズを立ち上げました。

- “楽天・ビッグデータ日本株ファンド”の立ち上げ

楽天グループをはじめとする様々な情報ソースのビッグデータを活用した日本株ファンドを立ち上げました。

- ベスト・プロダクトの組成

当社は、米国ディメンショナル・グループや英国マン・グループと引き続き協働で、グローバル中小型バリュー株ファンドや絶対収益追求型ファンドを新たに組成しました。また、私募投信ビジネスにおいても外部の有力マネジャーと積極的に情報交換を行うなか、引き続き複数の案件で成約すべく準備を継続しています。

- ブルベアファンド・シリーズの信託期間を延長すると共に、「楽天日本株トリプル・ベアIV」を設定し、ブルベアファンドを活用した取引を継続いただけるよう対応しました。

- 受賞歴

・投信ブロガーが選ぶ! Fund of the Year 2018

第4位(楽天・全米株式インデックス・ファンド)

・リップラー・ファンド・アワード・フロム・リフィニティブ 2019 ジャパン

最優秀ファンド賞

【投資信託部門】ミックスアセット 日本円 積極型(評価期間:3年)

楽天みらいファンド

2. 分かりやすく、丁寧な説明をすることに努めました。

- 投資家の皆様と相互に意見を取り交わすサイトとして「楽天バンガード HEADS」の運営を開始し、コラムの掲載や投資家の皆様から寄せられた疑問・質問に対する回答、運用シミュレーターの提供、等のサービスを実施しています。
- 運用報告書「1万口当たりの費用明細」の途中経過を公開しております。
投資家の皆様からの問い合わせが特に多かった以下のファンドにおいて、年1回の運用報告書作成時にのみ開示される「1万口当たりの費用明細」について、四半期毎に途中経過の開示を開始しました。
 - ・楽天・全世界株式インデックス・ファンド
 - ・楽天・全米株式インデックス・ファンド
- 当社のHPでの商品説明や当社が作成する販売用資料、目論見書等の改善に取り組んでいます。
 - ・楽天みらいファンドや楽天ボラティリティ・ファンドにて採用されている「ハイ・ウォーターマーク方式」による成功報酬の徴収方法について、より分かりやすい説明を各種資料に追加しました。

3. フィデューシャリー・デューティーの実践に向け、以下の活動を行いました。

- ITインフラへの投資に伴うシステムの変更を行い、これまで以上に強固な業務執行体制を確立しました。また、運用業務においても、投資対象となる金融資産をさらに拡大していきます。
- 業務知識の充実や法令諸規則等の周知のための社内研修を実施しました。

以上